

公益社団法人日本動物学会中国四国支部平成 25 年度役員会議事録

平成 25 年 5 月 11 日（土） 12 : 00～13 : 00

徳島大学工学部共通講義棟 K304 室

出席者（敬称略）：尾崎 浩一（支部長），富岡 憲治（理事），高橋 純夫，住田 正幸（以上支部代表），岩尾 康宏，岡田 龍一，浮穴 和義，鶴崎 展巨，鈴木 知彦，真壁 和裕，川村 和夫，椋田 崇生，小林 裕太，坂本 浩隆，花田 秀樹，森下 文浩，石田 秀樹（以上支部役員），加納 正道（和多田県委員代理），植木 龍也，初見 眞知子（以上支部推薦委員）

開会にあたり，役員の自己紹介があり，真壁和裕徳島県委員，ならびに尾崎浩一支部長より挨拶があった。

○報告事項

1. 理事報告

尾崎浩一支部長より，平成 24 年度社団法人日本動物学会第 2 回理事会，平成 24 年度公益社団法人日本動物学会第 1 回，第 2 回理事会の報告があった。報告は資料を基に行われ，全国大会の登録システムの変更や ZS 冊子無料送付の廃止，国際動物学会大会（2016 年：沖縄）などについて説明があった。

2. 各種委員会報告

本部の各種委員会について，支部推薦委員（将来計画，教育，国際交流，広報，図書出版，男女共同参画）から報告があった。

3. 庶務幹事報告

石田秀樹庶務幹事より下記の報告があった。

(1) 本年度支部役員について

支部長	尾崎 浩一	(島根大・生資科)
理事	富岡 憲治	(岡山大・院・自科)
支部代表	高橋 純夫	(岡山大・院・自科)
	住田 正幸	(広島大・院・理)
県委員	岩尾 康宏	(山口大・院医・応用分子生命科学)
	岡田 龍一	(徳島文理大・香川薬)
	浮穴 和義	(広島大・院・総科)
	鶴崎 展巨	(鳥取大・地域)
	和多田 正義	(愛媛大・院・理工)
	尾崎 浩一	(島根大・生資科)
	坂本 竜哉	(岡山大・理・臨海)
	鈴木 知彦	(高知大・自然系・理)
	真壁 和裕	(徳島大・院・SAS 研究部)
企画委員	山中 明	(山口大・院医・応用分子生命科学)
	鶴崎 展巨	(鳥取大・地域)
	川村 和夫	(高知大・自然系・理)

	椋田 崇生	(広島大・院・総科)
	村上 安則	(愛媛大・院・理工)
	真壁 和裕	(徳島大・院・SAS 研究部)
	小林 裕太	(島根大・医)
	岡田 龍一	(徳島文理大・香川薬)
	坂本 浩隆	(岡山大・理・臨海)
HP 委員	松崎 貴	(島根大・生資科)
会計監査	花田 秀樹	(広島大・院・理)
会計	森下 文浩	(広島大・院・理)
庶務	石田 秀樹	(島根大・生資科)

支部推薦委員	将来計画	椋田 崇生	(広島大・院・総科)
	教育	和多田 正義	(愛媛大・院・理工)
	国際交流	坂本 竜哉	(岡山大・理・臨海)
	広報	植木 龍也	(広島大・院理・臨海)
	図書・出版	佐藤 明子	(広島大・院・総科)
	男女共同参画	初見 眞知子	(島根大・生資科)

支部所在地： 〒690-0823 島根県松江市西川津町 1060
島根大学生物資源科学部生物科学科
TEL & FAX: 0852-32-6442
E-mail: h-ishida@life.shimane-u.ac.jp

(2) 支部会員数について

平成 15 年度	2 9 2 名
平成 16 年度	3 0 7 名
平成 17 年度	2 9 3 名
平成 18 年度	2 9 0 名
平成 19 年度	3 0 0 名
平成 20 年度	2 5 7 名
平成 21 年度	2 7 5 名
平成 22 年度	2 7 7 名
平成 23 年度	2 7 6 名
平成 24 年度	2 9 6 名
平成 25 年度	3 0 5 名 (+ 9 名) 5 月 7 日現在

(内訳)

愛媛	2 4 (+3)
岡山	6 0 (-8)
香川	1 2 (-1)
広島	9 4 (-4)
高知	1 9 (+2)
山口	2 8 (+2)

徳島	11	(+2)
鳥取	7	(+2)
島根	48	(+11)
その他	2	

4. 会計幹事報告

森下文浩会計幹事より、別紙1～3のとおり平成24年度支部会計決算（社団法人分：平成24年1月1日から6月30日まで）および平成24年度決算見込み（公益社団法人分：会計年度が7月1日から6月30日までに変更となったため）について報告があった。

5. 会計監査報告

花田秀樹会計監査より、平成24年度支部会計決算（社団法人分）は適正な会計処理が行われていることを確認したとの報告があった。

6. 県委員・企画委員報告

1) 県例会開催について

以下の5件の活動報告があった。

広島県委員報告

名称：2013年度広島県例会

日時：平成25年3月2日（土）13：00～16：00

会場：広島大学大学院理学研究科

演題数：ポスター発表21題

参加者：約40名

高知県委員報告

名称：高知県例会（土佐生物学会2012年度例会）

日時：平成24年12月9日（日）

会場：高知大学メディアの森 6階メディアホール

講演数：13（うち3題は日本動物学会会員）

参加者：54名

愛媛県委員報告

名称：2012年度愛媛県例会

日時：平成24年12月15日（土） 13：00～15：00

会場：愛媛大学理学部・共通ゼミ室（419-2）

講演数：4題

参加者：25名

山口県委員報告

名称：山口大学理学部サイエンスワールド 2012

日時：平成 24 年 10 月 28 日（日）

場所：山口大学吉田キャンパス

内容：学生による科学体験企画を中心とした、地域住民への理工系の魅力発信。

（出展企画数：19 ヶ、高校生ポスター発表 4 校 5 テーマ）

参加者：582 名

岡山県委員報告

名称：岡山県例会

日時：平成 24 年 7 月 19 日（木） 14:00～18:00

場所：岡山大学理学部講義室 21

講演数：4 題（特別講演 2 題）

参加者：60 名

○ 審議事項

1. 次年度支部大会開催地について

平成 26 年の支部大会を岡山県で開催する案を総会に提案することが承認された。

参考：支部大会の開催記録と開催予定地

4 6 回	（平成 6 年度）	島 根
4 7 回	（平成 7 年度）	徳 島
4 8 回	（平成 8 年度）	岡 山
4 9 回	（平成 9 年度）	愛 媛
5 0 回	（平成 10 年度）	鳥 取（広島で植物学会）
5 1 回	（平成 11 年度）	高 知
5 2 回	（平成 12 年度）	広 島
5 3 回	（平成 13 年度）	山 口
5 4 回	（平成 14 年度）	香 川
5 5 回	（平成 15 年度）	島 根
5 6 回	（平成 16 年度）	徳 島
5 7 回	（平成 17 年度）	岡 山
5 8 回	（平成 18 年度）	愛 媛
5 9 回	（平成 19 年度）	鳥 取
6 0 回	（平成 20 年度）	広 島（高知で植物学会）
6 1 回	（平成 21 年度）	高 知
6 2 回	（平成 22 年度）	山 口
6 3 回	（平成 23 年度）	香 川
6 4 回	（平成 24 年度）	島 根

今回：6 5 回（平成 25 年度）徳 島 全国大会開催予定（岡山大会）

次回予定：6 6 回（平成 26 年度）（岡 山）

次々回予定：6 7 回（平成 27 年度）（愛 媛）

会員数の減っている県もあるが、基本的には順番通りで進めることとし、三学会の支部長が開催計画について相談することとなった。

また、次回開催予定の岡山県の県委員から、来年5月第2週の開催（場所は未定）を予定している旨の報告があった。

2. 本年度支部予算案について

平成25年度支部会計予算について、森下文浩会計幹事より別紙4の通り、平成25年7月1日～平成26年6月30日の支出計画案が提出され、総会に提案することが承認された。この予算案では、支出の部において、県例会の援助金を例年通りの定額配分に加え、例会等開催県からの要求に応じて実績配分することで予算総額を増額することとした。

3. 支部規定の改訂について

動物学会が公益社団法人化したことに伴って定款、定款細則、支部規程を変更したため、これに沿った形で中国四国支部の支部規定を改定する改定案と申し合わせ事項（別紙5）が示され、原案通り総会に提案することが承認された。

4. 総会の次第について

原案通り了承された。

○その他

1. 若手研究者優秀発表賞の実施について

優秀賞の結果発表は後日になっても良いので、ポスター発表に加え、口頭発表でも表彰があっても良いのではとの意見があった。今後、メール会議などで検討することとなった。

以上

【会計幹事報告事項】

平成 24 年度 社団法人 日本動物学会中国四国支部 決算
(平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

*平成 24 年 5 月役員会で報告した決算見込み

収入の部	予算	決算	
繰越金		¥109,025	
会費		¥70,000	
預金利子		¥12	
		¥179,037	
支出の部	予算	決算	内訳
事業費		¥154,000	
	県例会援助金		¥29,000
	支部大会援助金（島根大会）		¥100,000
	シンポジウム援助金（島根大会）		¥10,000
	若手研究者優秀発表賞		¥15,000
選挙費		¥10,000	
通信運搬費		¥370	
	振り込み手数料		¥290
	振り込み手数料		¥80
給料手当		¥15,000	
	庶務幹事手当（半期）		¥5,000
	会計幹事手当（半期）		¥5,000
	ホームページ委員手当（半期）		¥5,000
雑費		¥500	
	平成 23 年 1 2 月 31 日付残高証明手数料		¥500
謝金		¥0	
消耗品費		¥0	
小計		¥179,870	
予備費		—	
計		¥-833	

平成 24 年度 社団法人 日本動物学会中国四国支部 会計報告
(平成 24 年 1 月 1 日～6 月 30 日)

収入の部	予算	決算	
繰越金		¥109,025	
会費		¥70,000	
預金利子		¥12	
		¥179,037	
支出の部	予算	決算	内訳
事業費		¥154,000	
	県例会援助金		¥29,000
	支部大会援助金 (島根大会)		¥100,000
	シンポジウム援助金 (島根大会)		¥10,000
	若手研究者優秀発表賞		¥15,000
通信運搬費		¥370	
	振り込み手数料		¥290
	振り込み手数料		¥80
選挙費		¥0	
給料手当		¥15,000	
	庶務幹事手当 (半期)		¥5,000
	会計幹事手当 (半期)		¥5,000
	ホームページ委員手当 (半期)		¥5,000
雑費		¥500	
	平成 23 年 1 2 月 31 日付残高証明手数料		¥500
謝金		¥0	
消耗品費		¥0	
小計		¥169,870	
予備費		—	
計		¥9,167	

* 昨年の役員会で報告済みの決算見込みでは選挙費 10,000 円が計上されていたが、実際の請求が 7 月 1 日以降となったため、次年度の会計処理とした。

平成 24 年度 公益社団法人 日本動物学会中国四国支部 決算見込み
(平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

収入の部	予算	決算		
繰越金	¥9,167	¥9,167		
会費	¥194,400	¥194,400		
支部会費返還金(旧法人分)	¥69,200	¥69,200		
預金利子		¥26		
	¥272,767	¥272,793		
支出の部	予算	内訳	執行額	内訳
事業費	¥159,000		¥159,000	
支部大会援助金(徳島大会)		¥100,000		¥100,000
シンポジウム援助金(徳島大会)		¥15,000		¥15,000
若手研究者優秀発表賞		¥15,000		¥15,000
県例会援助金(広島)		¥8,000		¥8,000
県例会援助金(岡山)		¥5,000		¥5,000
県例会援助金(山口)		¥3,000		¥3,000
県例会援助金(島根)		¥3,000		¥3,000
県例会援助金(鳥取)		¥2,000		¥2,000
県例会援助金(香川)		¥2,000		¥2,000
県例会援助金(愛媛)		¥2,000		¥2,000
県例会援助金(高知)		¥2,000		¥2,000
県例会援助金(徳島)		¥2,000		¥2,000
選挙費	公益法人後の会長選挙のため ¥0		¥10,500	
通信運搬費	¥500		¥3,365	¥315
				¥290
				¥290
				¥2,470
給料手当	¥30,000		¥30,000	
庶務幹事手当		¥10,000		¥10,000
会計幹事手当		¥10,000		¥10,000
ホームページ委員手当		¥10,000		¥10,000
雑費	¥1,000		¥0	
謝金	¥5,000		¥0	
消耗品費	¥1,000		¥0	
小計		¥196,500		¥202,865
予備費	¥76,267		¥69,928	
計	¥272,767		¥272,793	

平成 25 年度 公益社団法人 日本動物学会中国四国支部 予算案
(平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

収入の部		予算	
繰越金		¥69,928	
会費		¥194,400	
預金利子		¥20	
		¥264,348	
支出の部		予算	内訳
事業費		¥180,000	
	支部大会援助金		¥100,000
	シンポジウム援助金		¥15,000
	若手研究者優秀ポスター発表賞		¥15,000
	県例会援助金		¥50,000
選挙費		¥0	
通信運搬費		¥5,000	
給料手当		¥30,000	
	庶務幹事手当		¥10,000
	会計幹事手当		¥10,000
	ホームページ委員手当		¥10,000
雑費		¥1,000	
謝金		¥5,000	
消耗品費		¥10,000	
小計			¥231,000
予備費		¥33,348	
計		¥264,348	

—(社)—公益社団法人日本動物学会 中国四国支部規定

昭 23・9・12 制定, 昭 31・5・13 一部改訂, 昭 51・5・16 一部改訂, 昭 53・5・14 一部改訂, 昭 57・5・23 一部改訂, 平 2・5・20 一部改訂, 平 5・5・16 一部改訂, 平 9・5・18 一部改訂, 平 21・5・17 一部改訂, 平 25・5・12 一部改訂

- 一. 名称 公益社団法人日本動物学会中国四国支部
- 二. 目的 動物学の発展に貢献し, かつ, 会員相互の親睦を図る.
- 三. 会員 (イ) 正会員 中国四国地区(岡山, 広島, 山口, 島根, 鳥取, 香川, 愛媛, 高知, 徳島)在住の日本動物学会会員.
(ロ) 準会員 中国四国地区以外に在住する日本動物学会会員及びその他の有志で中国四国支部大会及び例会に関する通信を希望するもの.
- 四. 役員 (イ) 支部長(理事を兼務する) ~~支部選出評議員の互選により選出し, 任期2年. 改選は評議員選挙後に行う.~~ 1名, 支部選出理事のうち得票の多い者をもって充てる. 得票数が同数の場合には会員歴のより長い理事とする. 公益社団法人日本動物学会会長及び副会長は支部長を兼ねることができない. 支部長の任期は, 選任後2年以内に終了する事業年度のうち, 最終のものに関する公益社団法人日本動物学会定時社員総会の終結の時までとする. ただし, 引き続き2期を超えることはできない.
(ロ) 理事 ~~支部選出評議員の互選により選出し, 任期2年. 改選は評議員選挙後に行う.~~ 1名, 公益社団法人日本動物学会支部規定に従って, 支部正会員の互選により選出する. 得票同点者があるときは, 会員歴の長い会員を当選とする. 理事の任期は, 選任後2年以内に終了する事業年度のうち, 最終のものに関する公益社団法人日本動物学会定時社員総会の終結の時までとする. ただし, 引き続き2期を超えることはできない.
(ハ) 評議員支部代表委員 ~~支部選出の評議員. 任期2年.~~ 公益社団法人日本動物学会支部規定に従って, 支部正会員の互選により選出する. 支部代表委員の任期は2年とし, 連続した3選を認めない. 理事および監事は支部代表委員を兼ねることができない.
(ニ) 庶務及び会計幹事 若干名. 支部長が委嘱する. 任期2年.
(ホ) 会計監査 1名. 支部長が委嘱する. 任期2年.
(ヘ) 県委員 各県に1名ずつ支部長が委嘱する. 任期2年.
(ト) 大会及び例会世話係 大会及び例会の開催に際し, 開催地の会員に支部長が適宜依頼する. 役員は重任してもよい.
(チ) 各種委員会委員 委員会をおくことができる. 委員は支部長が委嘱する. 任期2年. 委員は重任してもよい.

- 五. 役員会 四で定める役員をもって組織し，原則として支部大会開催時に開催する.
- 六. 事業 支部大会及び例会を開催する. 開催地はその都度会員の希望によって適当に選定する. 支部大会及び例会においては会員の動物学に関する業績の発表及び論文の紹介，標本の供覧，見学などを行う.
- 七. 会費 支部費として毎年 800 円を本部宛，動物学会費と共に前納する. 支部会費は支部行事に関する費用にあてる.
- 八. 会計報告 毎年，支部大会の際に開催される総会で行う.
- 九. 規定の改訂 総会に付す必要がある.

以上

申し合わせ事項

- 一. ~~支部長・県委員・支部幹事・会計監査~~の任期公益社団法人日本動物学会中国四国支部の事業年度は 47 月 1 日より翌年 426 月 340 日までとする.
- 二. 理事が任期中に辞任したときは，理事候補選挙の次点者を繰り上げ当選とし，残任期間をその任期とする。得票同点者があるときは，会員歴の長い会員を当選とする。~~支部長・県委員・支部幹事・会計監査~~が任期中に辞任したとき，新任者の任期は前任者の任期の残存期間とする.
- 三. 支部費 800 円の納入は平成 6 年 1 月からとする.
- 四. 支部大会の発表者は，原則として，日本動物学会会員に限る.